

### 第3次男女共同参画プラン（案）に対する市民の意見・提案に対する市の考え方

#### 1. パブリックコメントの概要

募集期間：令和8年1月7日（水）～1月28日（水）

対象者：市内に在住か在勤、在学の方／市内に事業所を有する個人か法人、その他の団体

提出方法：市役所（企画課）へ持参、郵送、ファクス、メール、専用フォーム

#### 2. 意見の数

4件（1人）（専用フォーム1通）

#### 3. 意見と市の考え方

NO		受付日	意見・提案	市の考え方
1	(1)	1月23日	<p>■42ページ 基本目標3（1）について</p> <p>（意見）</p> <p>○基本目標に“無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）を解消”、という文言が入ったことは評価できます。絵に描いた餅にせず、具体的な取り組みにつなげて欲しいと思います。</p> <p>○今回市が行ったアンケート調査では、家庭内における、特に“家事・育児”の仕事（役割）は、理想としては、「男女同程度で行う」が7割程度となっています。しかし、現実実態は、「男女同程度」はわずか2割ほどでした。このことで、実際は、おもに家事育児を女性が担っていることがわかりました。“理想と現実のギャップ”が非常にあるということです。まさにジェンダーギャップです。この調査結果をみると恵那市においては、男性が自分の仕事（役割）として、家事（育児）を担うようにギャップを無くしていく取り組みが非常に重要であるとわかります。ぜひとも貴重なアンケート結果を活かし事業展開してほしいと思います。</p> <p>○恵那中津川女性の働き方白書実行委員会が昨年出した、“女性の働き方白書”を市としてもご覧になったことと思います。恵那市中津川市在住18歳から49歳の812名からアンケート調査し分析した冊子です。私は個人的に購入しましたが、行政ができないことを市民レベルで行った貴重な取り組みとして評価できるものと考えます。ぜひ、市として参考にしてほしいと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>本市としても共通の認識を持っている内容であり、今後の取組を進めていくうえで大切な視点であると考えております。</p> <p>いただいたご意見は、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>

### 第3次男女共同参画プラン（案）に対する市民の意見・提案に対する市の考え方

#### 1. パブリックコメントの概要

募集期間：令和8年1月7日（水）～1月28日（水）

対象者：市内に在住か在勤、在学の方／市内に事業所を有する個人か法人、その他の団体

提出方法：市役所（企画課）へ持参、郵送、ファクス、メール、専用フォーム

#### 2. 意見の数

4件（1人）（専用フォーム1通）

#### 3. 意見と市の考え方

NO		受付日	意見・提案	市の考え方
1	(2)	1月23日	<p>■1 各家庭へ啓発し、目標指標を持つ</p> <p>・各家庭（世帯）で、女性がおもに担っている家事の内容をすべて洗い出してもらって、その中の仕事を男性の仕事として移行するなど、女性の家事負担を減らせるように“家事の仕事分担見直し”を、話し合いを通して行っていただくこと、を市から、広報、ケーブルテレビを中心に、関係各課の主催する市民が集まる場、会議、イベント等あらゆる機会において、市から呼びかけ、啓発する。</p> <p>・上記の取り組みについて、目標を持つ。（48ページに“評価指標”の一覧が記載されています）。</p> <p>「家庭内で“家事の仕事分担見直し”をした市民の割合を増やす」を、この評価指標に加え、毎年実施している市民アンケート調査で実績を取り、検証する。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>家庭内における家事分担の見直し、評価指標への位置付けについてご提案いただき、大切な視点として受け止めています。一方で、共働きが主流となっている現在の20～30代や子育て世代においては「男女ともに家事・育児を担うことが当たり前」という認識が広がっており、委員からも「固定的性別役割分担意識は、今正に時代の転換期にある」という意見があり、市としても、各家庭における夫婦間の話し合いや、日常のコミュニケーションが大切であると考えています。</p> <p>こうした状況を踏まえ、市としては、評価指標としての設定は想定しておりませんが、いただいた視点は今後の啓発の参考としてまいります。</p>

### 第3次男女共同参画プラン（案）に対する市民の意見・提案に対する市の考え方

#### 1. パブリックコメントの概要

募集期間：令和8年1月7日（水）～1月28日（水）

対象者：市内に在住か在勤、在学の方／市内に事業所を有する個人か法人、その他の団体

提出方法：市役所（企画課）へ持参、郵送、ファクス、メール、専用フォーム

#### 2. 意見の数

4件（1人）（専用フォーム1通）

#### 3. 意見と市の考え方

NO	受付日	意見・提案	市の考え方
1 (3)	1月23日	<p>■2 地域住民組織、市内企業事業所の役員へ啓発</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・男性リーダー中心の組織である、地域住民組織（地域自治区、連合自治会等）、市内企業事業所に対して、恵那市でとったアンケート結果、課題、これからの男女共同参画の取り組みや目標指標について説明、ワークショップを行い、意見交換しながら意識改革を図る。また、自分は何ができるか考えていただく。そのような研修、イベントを実施していく。</li><li>・例えば、岐阜県が“アンコンシャス・バイアス気づき発信プロジェクト”を実施しています。いくつかの動画を配信したり、県民からのエピソード集を作成しているので、様々な研修会で積極的に活用してはどうでしょうか。</li></ul>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>ご提案のように、アンケート結果や課題を共有し、意見交換を行う機会を設けることは、理解を深めるうえで有効であると考えられます。また、岐阜県の取組をはじめ、他機関の事例や教材を参考にしながら、研修や啓発の方法について工夫していくことが重要であると認識しております。</p> <p>いただいたご意見は、今後、地域や事業所と連携した取組を検討していく際の参考とさせていただきます。</p>

### 第3次男女共同参画プラン（案）に対する市民の意見・提案に対する市の考え方

#### 1. パブリックコメントの概要

募集期間：令和8年1月7日（水）～1月28日（水）

対象者：市内に在住か在勤、在学の方／市内に事業所を有する個人か法人、その他の団体

提出方法：市役所（企画課）へ持参、郵送、ファクス、メール、専用フォーム

#### 2. 意見の数

4件（1人）（専用フォーム1通）

#### 3. 意見と市の考え方

NO	受付日	意見・提案	市の考え方
1	(4) 1月23日	<p>■28ページ 基本目標1 挿入写真について (提案) 挿入されている3枚の写真は、女性の就労支援する写真ばかりなので違和感があります。記載されているその他の内容に関連する写真も入れてバランスを取り、基本目標に対して正しいイメージを持ってもらうことが大事だと思います。</p> <p>具体的に言えば、この基本目標では、政策方針決定に関わる女性を増やすこと、つまり、地域自治区や自治会役員、審議会委員、地方議会議員、会社役員等の女性比率を上げることが重要な指標となります。したがって、挿入する写真について以下、取り入れることを提案します。</p> <p>①地域自治区会議で女性役員比率の高い地域の役員会風景や活動様子がわかる写真、②女性委員比率の高い農業委員会などの活動写真、また、女性委員比率の高い審議会の会議の様子、等の写真を挿入する。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、政策・方針決定に関わる女性の参画状況が分かるよう、各種委員会・審議会等の写真へ差し替えを行いました。</p> <p>今後も、計画の内容がより分かりやすく伝わるよう、工夫に努めてまいります。</p>